

新型コロナウイルス感染症に関する影響アンケート（農業者向け）の結果について

新型コロナウイルス感染症による影響について、岡山市内の農業者にアンケートを実施した結果は以下のとおりです。

【調査日】 令和2年8月26日(水)から10月30日(金)

【調査方法】 岡山市ホームページによるWEBアンケート

【対象】 岡山市内の個人農業者、農業法人など

(※認定農業者や農業後継者クラブ、岡山市女性農業士の方々へアンケート回答を依頼)

【回答数】 84

問1 回答者(複数回答可)

回答数84に対して認定農業者が63と、7割5分を占めている。

回答	回答数
個人農業者	44
認定農業者	63
農業後継者クラブ	5
女性農業士	3
農業協同組合	7
農業法人	15
その他	1
未回答	1

問2 回答者(主たる農業従事者)の年齢

61歳～70歳が多い。40歳未満は少なく、81歳以上は回答者がいなかった。

回答	回答数	割合
40歳未満	7	8.3%
40歳～50歳	16	19.0%
51歳～60歳	18	21.4%
61歳～70歳	28	33.3%
71歳～80歳	14	16.7%
81歳以上	0	0%
未回答	1	1.2%



問3 氏名または企業名

非公表

問4 主な所在地

南区の割合が高い。中区が低くなっている。

回答	回答数	割合
北区	24	28.6%
中区	5	6.0%
東区	24	28.6%
南区	30	35.7%
未回答	1	1.2%



問5 主な作物(複数ある場合は、収入の一番多い作物)

ほぼ半数が米麦をメインに栽培している。

回答	回答数	割合
米麦	48	57.1%
果樹	16	19.0%
野菜	13	15.5%
畜産	4	4.8%
花き	1	1.2%
その他	1	1.2%
未回答	1	1.2%



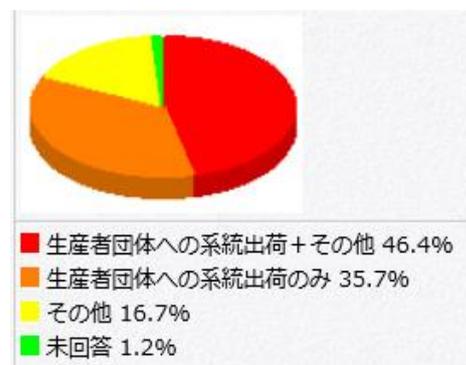
問6 【問5】で回答した主な作物の品目を教えてください。

米、麦、ぶどう、桃、ナス、乳牛、黄ニラなど

問7 出荷の概要を教えてください。

ほぼ8割が生産者団体への系統出荷を行っている。

回答	回答数	割合
生産者団体への系統出荷+その他	39	46.4%
生産者団体への系統出荷のみ	30	35.7%
その他	14	16.7%
未回答	1	1.2%



問8 新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」)の感染拡大等により、昨年の4月から9月と比較して、売上げに影響がありますか。

約6割が売上げに影響があると回答している。

回答	回答数	割合
影響なし	31	36.9%
10～20%減	21	25.0%
20～30%減	17	20.2%
30～40%減	6	7.1%
40～50%減	5	6.0%
50%以上減	3	3.6%
未回答	1	1.2%



問9 (【問8】で影響があると回答した方)考えられる要因はどのようなものがありますか。(複数回答可)

取引量の減少や出荷価格の低迷など、需要の減少が原因と思われる影響が多い。

回答	回答数
取引量の減少	33
出荷価格の低迷	29
取引先の減少	16
資材等コストの増加	11
式典等イベントの中止・延期	10
その他	4
未回答	32

問10 売上減少以外にどのような影響がありましたか。または今後見込まれますか。

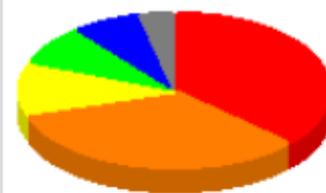
業務停止や手間の増加など、業務を滞らせるさまざまな支障が生じている。

- ・従業員の感染による業務の停止。
 - ・売り先への営業ができていない。
 - ・作付けの予定を立てづらい。
 - ・多人数での共同作業をしづらい。
 - ・人手不足。またそれによる労働時間の長時間化。
 - ・会議、集会がないため、情報交換ができない。
 - ・感染症対策による手間と経費の増加。
- 等

問11 この状況はこの先、いつまで続くと思いますか。

7割が1年から2年先まで影響が続くと考えている。

回答	回答数	割合
半年先	2	2.4%
1年先	31	36.9%
1年半先	7	8.3%
2年先	28	33.3%
3年先	6	7.1%
4年以上先	9	10.7%
未回答	1	1.2%



問12 感染症の拡大により行った(または行う予定)対応等を教えてください。(複数回答可)

作付内容の見直しや休止を行う回答が多く、今後の生産・出荷量に影響が出てくると考えられる。

回答	回答数
特になし	31
作付内容の見直し・ 休止	27
金融機関等の融資 制度の活用	22
出荷先・取引先の見 直し	20
通信販売の導入	15
販売価格の見直し	14
その他	5
未回答	1

(その他の回答)

- ・共同選果場でのマスク着用、部屋の換気を徹底。
- ・多人数での畦畔草刈作業の軽労化と単独作業化の為、ラジコン草刈機の導入。

問13 感染症の拡大により行政に期待する支援策を教えてください。(複数回答可)

金銭的な支援のほか、需要喚起を求める意見が多い。

回答	回答数
事業継続応援のための支援金	57
設備投資や販路開拓に関する支援	49
消費活動の活性化対策	49
農作業の代替・協力についての支援	16
その他	2
未回答	1

(その他の回答)

- ・農作物でも桃・ぶどう等は嗜好品のため、景気の影響を受けやすい。今後、安定した収益を得られるであろう作物の情報(例えば10a当たりの収益・設備投資の金額もわかれば)がほしい。
- ・情報発信。
- ・飲食店の需要が減っているので学校給食、役所等、公共の野菜消費の国産比率を増やしてもらいたい。

問14 活用した(する予定)の支援策はありますか。(複数回答可)

感染症が売上げに影響があると答えた方は何らかの支援策を活用している(する予定である)。

回答	回答数
持続化給付金	38
なし	31
融資などの金融支援	24
岡山市事業継続支援金	22
その他	6
未回答	1

(その他の回答)

- ・経営継続補助金
- ・高収益作物次期作支援交付金

問15 (【問14】で「なし」と回答した方)活用しなかった理由を教えてください。(複数回答可)

「制度に該当しなかった」のほか、「手続きがわずらわしい」、「制度を知らなかった」も見られる。

回答	回答数
制度に該当しなかった	18
手続きがわずらわしかった	8
その他	7
制度を知らなかった	4
手続きが間に合わなかった	2
未回答	50

問16 その他、感染症の拡大等に関連し、ご意見・ご要望等ありましたらご記入ください。

米については、収穫・出荷時期を迎えておらず、感染症の影響が判明していない。

- ・集まるのが難しいので、行政機関への報告書作成は期間に余裕を与えてほしい。
 - ・色々な支援金があるが、知らない人も多く、申請書類も複雑。
 - ・米麦中心で収穫はまだこれからなので、現時点では影響少ないが、今後大変心配。
 - ・様々な支援制度が発表されているが、事務的な負担も多く、一つ申請していると結果の回答が出るまで違う申請を断られるなど制度が使いづらい。
 - ・行政等の手続きをまとめて窓口を一本化して欲しい。
 - ・お米が収穫できてからでは制度に該当しないので不安がある。
- 等